## スルピリド50mg錠

溶出試験 本品 1 個をとり, 試験夜に薄めた pH6.8 のリン酸は経動液(1 2)900mL を用い,溶出試験法第 2 法により,毎分 50 回転で試験を行う.溶出試験開始 30 分後,溶出液 20mL 以上をとり,孔径 0.5 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する.初めのろ液 10mL を除き,次のろ液を試料溶液とする.別にスルピリド標準品を 105 で 3 時間乾燥し,その約 0.022g を精密に量り,薄めた pH6.8 のリン酸は緩動液(1 2)に溶かし,正確に 100mL とする.この液 5mL を正確に量り,薄めた pH6.8 のリン酸は緩動液(1 2)を加えて正確に 20mL とし,標準溶液とする.試料溶液及び標準溶液につき,紫外可視吸光度測定法により試験を行い,波長 291nmにおける吸光度 A<sub>T</sub>及び A<sub>S</sub>を測定する.

本品の30分間の溶出率が85%以上のときは適合とする.

スルピリド (C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S) の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_{\rm S} \times \frac{A_{\rm T}}{A_{\rm S}} \times \frac{1}{C} \times 225$$

W<sub>s</sub>:スルピリド標準品の量(mg)

C : 1 錠中のスルピリド(C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S)の表示量(mg)

スルピリド標準品 スルピリド (日局) . ただし 対操したものを定量するとき , スルピリド ( $C_1$ : $H_2$ : $N_3$ O4S) 99.0%以上を含むもの .

## スルピリド100mg錠

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に薄めた pH6.8 のリン酸は緩衝液(1 2)900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う、溶出試験開始 45 分後、溶出液 20mL 以上をとり、引径 0.5 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する、初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 5mL を正確に量り、薄めた pH6.8 のリン酸は緩衝液(1 2)を加えて正確に 10mL とし、試料溶液とする、別にスルピリド標準品を 105 で 3 時間乾燥し、その約 0.022g を精密に量り、薄めた pH6.8 のリン酸は緩衝液(1 2)に溶かし、正確に 100mL とする、この液 5mL を正確に量り、薄めた pH6.8 のリン酸は緩衝液(1 2)に溶かし、正確に 20mL とし、標準溶液とする、試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 291nm における吸光度 A T 及び A S を測定する・.

本品の45分間の溶出率が80%以上のときは適合とする.

スルピリド ( C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S ) の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_{\rm S} \times \frac{A_{\rm T}}{A_{\rm S}} \times \frac{1}{C} \times 450$$

W。: スルピリド標準品の量(mg)

C : 1 錠中のスルピリド(C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S)の表示量(mg)

スルピリド標準品 スルピリド (日局) . ただし 乾燥したものを定量するとき , スルピリド ( $C_1$ : $H_2$ : $N_3$ : $O_4$ S) 99.0%以上を含むもの .

## スルピリド200mg錠

溶出試験 本品 1 個をとり, 試験夜に薄めた pH6.8 のリン酸は経動液(1 2)900mL を用い,溶出試験法第 2 法により,毎分 50 回転で試験を行う.溶出試験開始 45 分後,溶出液 20mL 以上をとり,孔径 0.5 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する.初めのろ液 10mL を除き,次のろ液 5mL を正確に量り,薄めた pH6.8 のリン酸は経動液(1 2)を加えて正確に 20mL とし,試料溶液とする.別にスルピリド標準品を 105 で 3 時間乾燥し,その約 0.022g を精密に量り,薄めた pH6.8 のリン酸は緩動液(1 2)に溶かし,正確に 100mL とする.この液 5mL を正確に量り,薄めた pH6.8 のリン酸は緩動液(1 2)に溶かし,正確に 20mL とし,標準溶液とする.試料溶液及び標準溶液につき,紫外可視吸光度測定法により試験を行い,波長 291mm における吸光度 A T 及び A S を測定する.

本品の45分間の溶出率が75%以上のときは適合とする.

スルピリド (C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S) の表示量に対する溶出率(%)

$$=W_{\rm S} \times \frac{A_{\rm T}}{A_{\rm S}} \times \frac{1}{C} \times 900$$

W<sub>s</sub> : スルピリド標準品の量(mg)

C : 1 錠中のスルピリド(C<sub>15</sub>H<sub>23</sub>N<sub>3</sub>O<sub>4</sub>S)の表示量(mg)

スルピリド標準品 スルピリド (日局) . ただし 乾燥したものを定量するとき , スルピリド ( $C_1$ : $H_2$ : $N_3$ : $O_4$ S) 99.0%以上を含むもの .